

キャビテーション誘起振動評価実験設備

【概要】

水単相流および水-空気二相流中における構造物の流力振動特性および構造物に作用する流体励振力を評価することができる。

【設置目的】

プラント配管内で発生するキャビテーションなどにより誘起される圧力脈動現象およびそれによる配管振動現象を評価するための実験設備。

【主な仕様】

- ・ポンプ吐出圧 150～98m
- ・ポンプ吐出流量 0.6～1.3m³/min
- ・耐圧 2MPa

【設置場所・時期】

狛江地区、平成18年3月



キャビテーション誘起振動評価実験設備